



つがる市議会だより

12月定例会

- 定例会の概要…………… 1
- 主な可決案…………… 2
- 一般質問…………… 3～5
- 予算特別委員会…………… 6～7
- 常任委員会の審査…………… 8～9
- 議会の動き…………… 10

▶ 第25号 平成23年 1月 発行：つがる市議会 編集：議会だより編集委員会



議員説明会の開催

12月3日、新たな過疎地域自立促進計画案(平成22年度から平成27年度)に関する議員説明会が開催されました。この計画は将来に向けての取り組みが必要と想定される事項についてまとめられたもので、つがる市の将来像が見えてきます。この計画案は今定例会で可決されました。



12月定例会の概要

平成22年 第4回定例会は、12月3日から16日まで、14日間の会期で開催されました。

今定例会では、つがる市支所及び出張所設置条例の一部改正等、市長から提出された議案19件と追加議案3件、議員提出議案5件等を原案通り可決しました。

一般質問には、成田克子、佐々木慶和、野呂司、松橋勝利、三上洋、伊藤良二の6名の議員が登壇、市政の課題について当局の考え方をたえました。

主な可決議案

- 平成22年度一般会計補正予算額……………2億9,483万5千円
補正後の予算額……………224億5,806万3千円
- ・本庁舎空調設備改修工事設計委託料……………326万4千円
- ・種子助成事業補助金……………6,152万5千円
- ・東北新幹線全線開業つがる市活性化協議会補助金……………162万7千円
- 平成22年度農業集落排水事業特別会計補正予算額……………131万5千円
補正後の予算額……………6億412万7千円
- 平成22年度公共下水道事業特別会計補正予算額……………311万4千円
補正後の予算額……………6億5,041万7千円
- 平成22年介護保険特別会計補正予算額……………1,467万1千円
補正後の予算額……………38億6,193万3千円

主な可決議案

議案第96号

■つがる市支所及び出張所
設置条例の一部改正

平成23年度からつがる市
森田及びつがる市柏支所を
廃止するため提案。

議案第98号

■つがる市保育所条例の一
部改正

平成23年度からつがる市
立森田保育所を廃止するた
め提案。

これにより市立保育所は
柏第二保育所
柏第三保育所
富范保育所
牛瀨保育所
4カ所となります。



森田保育所

議案第110号

■つがる市公の施設に係る指
定管理者の指定について

つがる市健康増進施設
「稲穂の湯」の指定管理者
を指定するために提案。
指定管理者となる団体の
名称
穂積町内会

指定期間

平成22年12月24日～
平成25年3月31日まで

議案第114号

■つがる市の特定の事務を
取り扱わせる郵便局の指
定について

事務を取り扱わせる郵便局
の名称
森田郵便局

郵便局に取り扱わせる事務
戸籍の全部事項証明書、
個人事項証明書の交付、
住民票の写しの交付、戸
籍の附票の写しの交付、
印鑑登録証明書の交付

期間

平成23年4月1日から
平成24年3月31日まで

議案第116号

■財産取得の件

取得する財産
パソコン(小学校分)80台

契約の相手方

つがる市富范町

野宮商店 長谷川ふき

取得金額

2,329万3,200円

納入場所

稲垣西、牛瀨、車力
富范小学校

議案第117号

■財産取得の件

取得する財産
パソコン(中学校分)
118台

契約の相手方

つがる市木造

有限会社 マツキ文具

代表取締役 松木秀樹

取得金額

2,748万3,750円

納入場所

稲垣西、牛瀨、車力

議案第9号

■つがる市議会委員会条例
の一部改正

議員定数の減少に伴う経
済常任委員会及び教育民生
常任委員会の定数を改め
る。

経済常任委員会
7人↓6人

教育民生常任委員会
7人↓6人

TPP参加反対の意見書提出

定例会開会日、政府が開
係国との協議開始の方針を
決めたTPP(環太平洋戦
略的経済連携協定)参加交
渉に反対する意見書が提出
されました。

提出者の山本清秋議員よ
り提案理由の説明がされ、
長引く景気の悪化による農
畜産物価格や需要の低迷に
加え、今年の記録的な気象
変動による減収や品質低
下、高齢化の進行などがつ
がる市の農業を取り巻く情勢
は厳しい経営を余儀なくさ
れている。そのような中で
このTPPを締結すること
は、国内自給率の低下を招
くばかりでなく、日本農業
と地域社会を崩壊させ、つ
がる市においても農家の経
営が困難になると強く訴え
ました。この意見書は全会
一致で採択され、内閣総理
大臣及び関係各省庁に提出
されました。

え、食料安全保障の観点
から国の存続を危うくす
る可能性が高いため、参
加交渉を行わないこと。
2、今後の国際貿易交渉に
あたっては、『多様な農
林水産業の共存』を基本
理念とし、食料安全保障
の確保を図るなど、日本
提案の実現を目指す」と
いう我が国の基本理念を
堅持し、食の安全・安定
供給、食料自給率の向上、
国内の農林水産業の将来
にわたる確立と振興など
を損なわないように対応
すること。

●その他提出された意見書
及び採択された請願書
■非核三原則の早期法制化
を求める意見書
■大幅増員と夜勤改善で安
全・安心の医療・介護を
求める意見書
■社会資本整備を国の責任
で実施する東北地方整備
局青森河川国道事務所の
存続を求める意見書
■市道稲盛芦沼線の道路
整備に関する請願

●環太平洋戦略的経済連携 協定(TPP)参加交渉 に反対する意見書

1、TPPへの参加は国内
農業へ甚大な影響を与



成田 克子
平政会

・農家の経営支援策について
・父子家庭世帯の児童扶養手当について

問 夏の猛暑の影響で大きな被害を受けたブランド8品目の生産者に対する支援策を示せ。

また、これに伴う救済措置として各農作物に対する本市独自の救済額についてどれくらいになるのか。

答 市長
本年度はブランド品8品目のすべてが猛暑による被害を受けております。

スイカは収量が減少したものの単価が高騰したため例年を上回る販売額となりましたが、メロンは品質が若干下回っており、トマト、ネギ、りんご、長いも、ごぼうも高温、ゲリラ豪雨などによる病害虫の多発や日焼け、玉伸びの不良等により収穫量が減収しているとのことです。全国的に品薄とのことから単価が例年を上回っており不幸中の幸いと感じています。

市農業の基幹産業である水稲は収穫量の減少、品質の低下など約18億4千万円の被害額と推定しております。少しでも農家の不安を取り除き農家経営を支えるべく救済措置として主食用米種子の購入費用に対して2分の1を助成するため6、152万5千円を補正予算に計上しております。

また、農家の今年度の農業資材などの支払い等資金の貸付に係る利子助成を予定しております。

問 8月から父子家庭世帯にも児童扶養手当が支給されることになったが、申請を忘れていての方がいるのではないか。

本市の対象世帯、対象児童数及び申請率について伺いたい。



高温被害の作柄状況調査

答 福祉部長

児童扶養手当を受給するためには申請が必要とされており、制度の改正を広報つがるで周知するとともに、該当になる方で申請されていない場合には電話等で申請手続きをするよう呼びかけてまいりました。

12月1日現在でひとり親家庭等医療費受給者リストで把握している父子世帯は72世帯、対象児童者数は102人となっております。所得制限による被該当世帯を除き、支給の該当になる66世帯全員が申請の手続きを終えております。



佐々木慶和
平政会

・基幹産業である農業について
・新幹線対策について
・道路整備について
・稲垣地区の廃校の跡地利用について

問 生産者米価大暴落による米作農家への支援策を来年度以降どのようにしていくのか。平成23年度の戸別所得補償制度の内容について農家への説明等はどのようにしていくのか。

答 市長
農業経営は非常に厳しいものと理解しております。次年度以降の米価については、過去の米価とその推移から見ても回復するとはなかなか考えにくい状況でありますので、市といたしましても米価下落に耐えらるる農業経営の構築を図る必要があると考えております。

機械施設等への助成など、国・県の各種事業を活用しながら施策を講じてまいります。

答 経済部次長

稲作の戸別所得補償については現段階で今年度と同様になっております。23年度は畑作物の戸別所得補償制度が始まるとされておりませんが、詳細がまだわかっておりませんが、内容が決まり次第、チラシ配布や説明会を開催し、周知徹底を図ります。

問 新幹線対策の今後の取り組みは。

答 市長
1月に横浜で行われるイベントの物産販売観光PRに中学生20人を観光大使として派遣するなど、つがる市活性化協議会を中心とした積極的な情報発信等を行っており、多くの観光客の皆様に喜んでいただけるような取り組みを

していきたいと思っております。

問 稲垣地区の道路改良工事や防雪柵新設工事の予定はあるのか。

答 建設部長

この路線は北部農道の開通後交通量が比較的大増大し、幅員も狭く交通事故の危険性が最も高い路線であるため、過疎地域自立促進計画の中で道路改良工事が計画されています。地元が理解を得ながら取り組んでまいります。また、防雪柵も考えて

問 稲垣地区の廃校となった学校跡地利用について支所や福祉施設などに利用できないか。

答 総務部長

県立木造高校稲垣分校の建物は県が国庫補助金で整備したもので、建物の無償譲渡を行うためには市の利用計画が必要となります。現在具体的な利用計画はなく、地元の方の要望を聞きながら県に払い下げ申請や利用計画の作成を進めていきたいと思っております。支所を移転すべきかは詳細に検討してまいります。

答 財政部長

旧繁田、下繁田小学校の跡地利用については、市の行政財産として利用は担当部局の方でも改めて検討していく案件だと思っております。

一般質問

ここが聞きたい



野呂 司
平政会

・世界文化遺産について
・上下水道の整備について

問 ユネスコ世界文化遺産暫定リストに亀ヶ岡遺跡、田小屋野貝塚が含まれている。現状と今後の取り組みについて聞きたい。
市内にある資料館を統合し、新しい施設を建設してはどうか。

答 教育長

平成27年度の世界文化遺産の本登録に向けて事業を推進しているところですが、平成25年度には、登録に向けての公式な手続きの第一歩となり世界文化遺産登録の第一関門となる推薦書を提出しなければなりませんので推薦書作成のためには様々な作業が行われています。

答 教育次長

現在、推薦書案の作成業務と並行し、世界遺産や縄文遺跡に関する説明などの広報活動を行うなど通常の文化財保護課の指導と助言を得ながら作業を進めております。9月には世界遺産委員会に所属する、イコモス考古学遺産管理委員会の会長であるライデン大学の教授が視察されました。これにより本格的に世界遺産登録事業も状況に向けて動き出したという状況であります。

場所を含めて様々な要素を検討し、監督官庁でもある文化庁の指導を受けなければならぬと思います。現段階では難しいと思っております。いつでも取り組めるように担当課では準備をしております。

問 今後の下水道事業の整備計画と、館岡地区の下水道の整備計画について聞きたい。

答 市長

今年度は木造大畑・林地区の実施計画を行っており、23年度からは管路工事に着手する予定であります。事業内容として、48ヘクタール、人口約1,000人です。この事業が完了すると木造柴田地区、蓮川地区になる予定です。大きな事業費がかかりますので加入率を引き上げながら推進していきたいかなければならないと思います。

水道無給地区や水質の悪化、水量不足等の解消するため現在整備事業が進められているわけですが、鶴田付近の岩木川を横断する送水管の設置が必要であるため保安橋の架け替え工事が一日も早く着工完成するよう要望しております。



松橋 勝利
無所属

・最重要望事項について
・第二次つがる市行政改革について
・中核病院計画について

問 最重要望事業に掲げてある漁業振興対策と、鱒ヶ沢蟹田線のバイパス整備について伺いたい。

答 市長

漁業振興対策については、昭和52年度から施設整備を約76億円で推進し、漁礁の投入事業、種苗の投入事業など主に資源管理に取り組んでいます。しかし、操業区域は手狭で多くの漁獲も得られないことは理解しております。県に提案し、直接出向き理解を得られるよう操業区域拡大の必要性を訴える状況であります。未だ進展の見えない状況であり、漁業者の所得向上、経営安定の観点からも操業区域の拡大を実現できるように努力してまいります。

牛潟バイパスは、7月に県庁において知事に要望したところであり、現在、県道は住宅が密集しており、センターラインをひけない狭い場所や急こう配の坂道もあり、交通事故も発生しております。小学校の通学路線でもあり、冬期間は通学の安全が確保できていない状況にあり、引き続き要望を強力に押し進めてまいります。

問 第2次つがる市行政改革実施計画の中の車力、稲垣の支所の方と職員提案制度に対する考え方と職員提案制度について聞きたい。

また、収納対策について収納率はどのくらいなっているのか。

答 総務部長・財政部長
稲垣、車力の業務の見直し

ですが、支所の廃止という計画はありません。今後職員が減少することを考えると市役所本庁の業務組織機構の見直しと同様に稲垣、車力支所の業務の見直しも必要であると考えています。住民サービスが多様化している中で、非常に住民に効率的な行政運営を図ってまいりたいと思います。

答 総務部長

医療体制作りでは地域完結型の民間医療機関と連携しており、市民間医療機関と連携して、役割を分担しながら地域全体で効率的な医療を提供していく体制を築いていくこととしております。新しく開設する診療科や、今までも早期常勤化を目指している診療科常勤の医師が派遣されることになつております。県に対しては引き続き医師確保を含めた支援を求めています。

問 中核病院の計画について医師不足の解消、医療体制の構築はできているのか。

答 総務部長

医療体制作りでは地域完結型の民間医療機関と連携しており、市民間医療機関と連携して、役割を分担しながら地域全体で効率的な医療を提供していく体制を築いていくこととしております。新しく開設する診療科や、今までも早期常勤化を目指している診療科常勤の医師が派遣されることになつております。県に対しては引き続き医師確保を含めた支援を求めています。



三上 洋 平政会

・縄文遺跡群のユネスコ世界遺産の
国内暫定リスト入りを機会にした
取り組みについて

問 北海道北東北の縄文遺跡群のユネスコ世界遺産登録の暫定リスト入りを機会に取り組みの強化も必要と思うが、登録に向けて県から指導はあったのか。今後の市独自の取り組み方はどのようにするのか。

答 教育長

北海道北東北4道県と関係12市町で構成する縄文遺跡群世界遺産登録推進事業のために登録推進本部、専門委員会、幹事会等があります。それらの事務局は全て県教育庁文化財保護課です。事業の実務を取り仕切る幹事会は座長が県教育庁文化財保護課長であることから、亀ヶ岡遺跡、田小屋野貝塚に関する専門的な記載事項の作業方針等については全て県の指導、確認をいただかないと作業を進めていくことができません。常に文化財保護課と連携を取り指導を受けてながら進めているところです。

答 教育次長

世界遺産登録へ向けておことは絶好の機会と捉えております。合併を機に、登録に向けての発掘調査等を行い、住居跡、遺構、遺物が発掘され、報告書を作成、報告会、学習会を積極的に行ったことにより、日本考古学上重要な遺跡であるか地元の方々はもちろん、多くの方々に意識していただくことが出来たと思っております。今高まっている意識をより広く高めていくため、縄文の開催や広報活動などこれまで

以上に展開していきたいと考えております。

問 つがる市過疎地域自立促進計画案の中に縄文ミュージアム建設事業があるが、プランはできているのか。詳しい内容を聞きたい。

答 教育次長

現在ある施設が老朽化しており貴重な資料を全て展示できない状況にあります。交通のアクセスも悪く施設の分散化が観光客に不便な状況を与えております。縄文ミュージアムは具体的に確定はしておりませんが、計画としては3年計画で総事業費9億9,400万円の予定です。用地は未定ですが、鉄筋コンクリート2階建て、展示室、収蔵庫、資料室、調査研究の出来る複合的なミュージアム構想と捉えています。

完成した暁には優れた縄文文化を内外にPRすることによって地域の誇りを喚起し、経済効果も表れるものと思っております。

問 これを機会に教育委員会としての考えを。

答 教育長

本市にはすばらしい遺跡、宝物があると強く認識し、それを誇りとし、そういう地域に住んでいるということを強く持っている文化の高い市民になっておかなければならないと考えております。



伊藤 良二 平政会

・雇用対策について
・市営住宅と融雪溝の建設計画について
・コミュニティセンターの建設について
・成人病センターの巡回バスについて

問 雇用失業情勢は大変な厳しさである。若い人高齢者の雇用対策はどうなっているのか。市役所内にハローワークの機能を持った窓口を作ったらどうか。

答 市長

市では若い人の雇用対策と高齢者の雇用対策について、平成21年度より実施されています。厚生労働省の事業の緊急雇用創出事業特別交付金を活用し、平成23年度では、継続事業で28名、新規事業で21事業80名の雇用創出をし、高齢者の雇用に関するセンターに委託予定で10名の雇用確保を予定しております。

答 経済部長

五所川原市のハローワークは大変混雑しており、駐車場も足りない状況です。市民の方のためにハローワーク機能を持った窓口を開設できるように協議し、努力していきたいと思っております。

問 木造若緑団地と桜木団地の建設計画について、建て替えられて家賃が高くなり住めない方が出てくるのではないかと心配している。また、融雪溝の計画はどうなっているのか。

答 建設部長

若緑団地と桜木団地は建て替事業を予定しておりますが、用地は旧弘前高等技術専門学校を

考えており、県へ払い下げを要望しております。内容については用地が決定した後計画されますので具体的な計画は出来ていません。建て替えられ、値上がりした分の住宅料については、5年をかけて正規の額にするという特別措置を取っていきます。融雪溝の計画は現在はなく、各自治会からの道路整備や側溝整備の要望を重点的に整備してまいります。

問 コミュニティセンターを木造旧町地区に建設できないか。

答 総務部長

木造旧町地区には公民館、松の館の大型の施設があるため、町内会の集会所の建設は基本的にには行っておりません。ただ、市から町内会に貸与している建物の中にも老朽化が進んでいるものがあり、早めに対応策を検討していきたいと考えています。

問 成人病センターの巡回バスの運行はどうなるのか。

答 成人病センター事務局長

中核病院、サテライト診療所の運行については大変重要な課題だと認識しておりますが、現時点では何も決まっております。機会あるごとに要望してまいります。

予算特別委員会の審査



委員長
長谷川 徹

議案第101号
つがる市自治組織活動助成
事業基金条例

問 平川 豊 委員
条例対象施設が27施設
ということだが、具体的に
どこの施設を指すのか。

答 総務部長
自治会、町内会が主と
して活動の拠点としている
集会施設で、市が条例で独
自に設置している以外の集
会施設です。主に森田地区
と木造旧町地区の施設が対
象になります。

議案第103号
平成22年度一般会計補正予算
問 安田 裕 委員
健康増進施設「稲穂の
湯」の指定管理料98万8千
円の積算根拠は。

答 福祉部長
今年度はまだ利用実績

がありませんので、一日平
均80人と見込んで算出して
おります。

問 安田 裕 委員
救急医療確保対策事業
費9、850万円の説明を。

答 財政部長
救急医療の確保に要す
る経費で、ベッドの確保や
医師、技師、看護師の手当
ても含まれます。
これは過疎対策のソフト事
業分を新たに起債を起こと
して充当するものです。

問 松橋 勝利 委員
子ども手当負担金が
1億1、533万9千円減
額になっているが、どうし
てか。

答 福祉部次長
子ども手当の対象とな
る0歳から中学生までのう
ち780人分が過大に積算
されていたためです。

問 安田 裕 委員
子ども手当の減額で、

積算違いにしても、額が多
すぎるのではないか。

答 福祉部長
当初予算を計上する段
階において子ども手当の対
象者や支給額がはつきり示
されていませんでした。担
当部としても困惑した中で
予算を計上し、対象者の把
握を誤っておりました。中
学生終了時まで対象とすべ
きを、年度の16歳までを取
り込んでしまったため、支
給対象者が増えてしまいま
した。担当している部局と
してあってはならない間違
いを犯したことをお詫びい
たします。

問 安田 裕 委員
生活保護返還金458
万1千円の内容は。

答 福祉部長
生活保護を受給してい
る方が、不動産の売却や就
労などによって収入を得た
場合は担当課に申告する必
要があります。
申告をしないまま扶助費
を受給し発覚した場合は返
還しなければならず、今回
は32件分の返還費です。

第2回臨時会

職員給与に関する 条例の一部改正を可決

平成22年第2回臨時会が
11月26日に開催され、専決
処分された報告2件、職員
の給料、期末手当、勤勉手
当の改定等の議案10件が可
決されました。

△可決内容▽

報告第18号 消防手数料条例一部改正

地方公共団体の手数料の
標準に関する政令の一部を
改正する政令の施行に伴
い、危険物の屋外タンク貯
蔵所のうち一定のもの、設
置の許可の申請に対する審
査等に係る手数料について
所要の改正を行う必要が生
じたための専決処分。

△質疑応答▽

問 安田 裕 議員
人事院の勧告を受けて
給料ポータスの減額がどの
程度になるか。

答 総務部長
一般職の職員給与にお
いて、給料・期末勤勉手当
合計で4、141万5千の
減少となります。

旅費・費用弁償及び市議会
議員の期末手当に関する条
例等の一部改正
県人事委員会の勧告によ
り職員の給料月額、期末手
当及び勤勉手当の額を改定
し、職員の給料に関する特
例減額措置等を改めるため
の提案。

問 安田 裕 議員
人事院勧告を受けない
とペナルティがあるのか。

答 総務部長
交付税の減額等何らか
の措置が取られると考えて
おります。

報告第19号
平成22年度一般会計
補正予算(第3号)
新型インフルエンザ対策
事業費
1、685万9千円

議案第86号～88号
市職員、特別職の給与・

提出された議案と審議結果

(市長提出議案)

議案番号	件名	議決結果
議案第96号	つがる市支所及び出張所設置条例の一部改正	原案可決
議案第97号	つがる市情報公開条例の一部改正	原案可決
議案第98号	つがる市保育所条例の一部改正	原案可決
議案第99号	つがる市火災予防条例の一部改正	原案可決
議案第100号	つがる市消防長の任命資格を定める条例	原案可決
議案第101号	つがる市自治組織活動助成事業基金条例	原案可決
議案第102号	つがる市農業振興基金条例	原案可決
議案第103号	平成22年度つがる市一般会計補正予算(第5号)	原案可決
議案第104号	平成22年度つがる市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第105号	平成22年度つがる市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第106号	平成22年度つがる市介護保健特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第107号	平成22年度つがる市国民健康保健病院事業会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第108号	つがる市公の施設に係る指定管理者の指定について(つがる市木造ふれ愛センター)	原案可決
議案第109号	つがる市公の施設に係る指定管理者の指定について(つがる市三ツ館コミュニティセンター「はすの館」)	原案可決
議案第110号	つがる市公の施設に係る指定管理者の指定について(つがる市健康増進施設「稲穂の湯」)	原案可決
議案第111号	つがる市公の施設に係る指定管理者の指定について(つがる市車力集出荷貯蔵施設、つがる市車力野菜集出荷所、つがる市車力集出荷(予冷)施設、つがる市車力野菜貯蔵施設、つがる市車力農業用機械格納庫)	原案可決
議案第112号	つがる市西北五広域連合規約の変更について	原案可決
議案第113号	つがる市過疎地域自立促進計画	原案可決
議案第114号	つがる市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定について	原案可決
議案第115号	平成22年度つがる市一般会計補正予算(第6号)	原案可決
議案第116号	財産の取得の件(パソコン(小学校分)80台)	原案可決
議案第117号	財産の取得の件(パソコン(中学校分)118台)	原案可決

(議員提出議案)

議案番号	件名	議決結果
発議第8号	環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)参加交渉に反対する意見書	原案可決
発議第9号	つがる市議会委員会条例の一部改正	原案可決
発議第10号	社会資本整備を国の責任で実施する東北地方整備局青森県河川国道事務所の存続を求める意見書	原案可決
発議第11号	大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める意見書	原案可決
発議第12号	非核三原則の早期法制化を求める意見書	原案可決

問 山谷 仁 委員
下水道の加入率ほどのぐらいか。加入率向上の為に活動をしているのか。

答 建設部長
11月末現在で、農業集落排水が64・6%、公共下水道が42・9%です。今年度は新規に両事業合わせて

98戸の加入がありました。加入率は低いと認識しております。広報紙等で利子補給制度の周知や地域の役員の方の理解をいただいで加入促進を要請しております。

問 佐藤 孝志 委員
健康増進施設の建設の

経緯は、西部クリーンセンター周辺地域住民の健康増進からと理解してはいますが、そのうであればクリーンセンターを利用する2市2町で健康増進施設の維持管理費を負担できないものか。

答 市長
事務組合からの助成金

をいただいた経緯もあり、今までも各地域で施設が建設されているが、維持管理費まで事務組合で負担するということは考えられないと思います。

問 安田 裕 委員
森田郵便局にはどのような業務を委託するのか。住民サービスのため幅広くやって欲しい。

答 民生部次長
戸籍の全部事項証明、住民票の写しの交付、戸籍の附票の写しの交付、印鑑登録証明書の交付です。これからも出来るものは順次やっていきたいと思っています。

問 安田 裕 委員
向陽小学校の建設が終わった後、次の小学校の統合等の計画があるのか。

答 教育長
向陽小学校の付帯施設工事が平成25年で完了の予定です。その後は車力地区を考慮しております。牛潟小学校が今年度から複式の編成に入っており、平成24年

度からは車力小学校が複式の編成に入ります。富沼小学校は耐力度調査結果で早いうちの対策をという結果が出ています。車力地区を考慮しています。

報告第106号
平成22年度つがる市介護保険特別会計補正予算

問 安田 裕 委員
介護保険該当者の利用状況はどの程度か。

答 福祉部長
65歳以上の第1号被保険者は平成22年11月末現在で、1万1,068名おり、居宅介護サービスを受給された方が1,207名、施設に入って受給された方が223名おります。認定された方全てがサービスを利用されている訳ではないようです。

報告第107号
平成22年度つがる市国民健康保険病院事業会計補正予算

問 安田 裕 委員
外来収益639万円増加しているが、その要因は

何か。

答 成人病センター事務局長

今回の補正の要因は、患者数が増えたためではなく、一日当たりの診療単価が一人当たり約101円増加したことによります。

問 安田 裕 委員

診療分の未収金について、どのくらい残っているのか。一番多い人でどのくらいなのか。

答 成人病センター事務局長

未収金については、出来る限りの対応をしてきたつもりですが、4月1日現在で過年度分1,098万円あり、今年度382万円入金がありました。現在、約716万円の未収金があります。一番多い方で、20万前後になる方もおります。督促の手続きをとったり、内容証明郵便を送ったり、未収金の回収に努めております。

委員会の審査

経済常任委員会



委員長
三上 洋



経済常任委員会

議案第111号

つがる市公の施設に係る指定管理者の指定について

車力集出荷貯蔵施設、車力野菜集出荷所、車力集出荷（予冷）施設、車力野菜貯蔵施設、車力農業用機械格納庫
指定管理者
社団法人屏風山野菜振興会

指定期間

平成23年4月1日から
平成28年3月31日まで

答 佐藤 孝志 委員
指定管理料はないのか。

経済部次長

問

この施設の場合は、指定管理料はありません。屏風山野菜振興会に出資金を支出しています。

つがるにしきた農協4、800万円。

全農青森2、000万円、つがる市3、500万円です。

建設常任委員会



委員長
天坂 昭市



建設常任委員会

請願第2号
市道稲盛芦沼線の道路整備に関する請願

請願者

柏稲盛地区自治会

会長 山内 陽三郎

柏中学校PTA

会長 山内 勝

柏小学校PTA

会長 葛西 慎也

紹介議員

三戸昭男、平川豊

佐々木直光

この請願は、柏地区稲盛の「市道 稲盛芦沼線」の交通量を含めた道路状況を改善してもらうため地域の住民が願い出たもので、建設常任委員会では現地を視察しました。



道幅の狭い稲盛芦沼線

この路線はイオンショッピングセンターを中心とする大型商業施設への主要道として木造、稲垣、車力地区住民も利用する市内有数の主要幹線道路として利用されているにもかかわらず歩道が狭く危険な状態であり、路面状態は穴埋め補修では対応しきれっていない欠損状態です。また、防雪柵が設置されていないため、降雪時には年数回の通行止めがあることから早急な対応を求めています。

委員からは、地権者の同意が得られなければ早急には解決できない部分もある。住民の協力が第一。との意見が出されましたが、視察に訪れた日もかなりの交通量があり、まだ検討の余地があるものの、早期整備の必要性は理解でき、安全の確保のためこの請願は採択されました。



住民から話を聞く議員ら

陳情第13号

社会資本整備を国の責任で実施する東北地方整備局青森河川国道事務所の存続を求める意見書の提出を求める陳情

問 三戸 昭男 委員

東北整備局では平成22年度に補正を組んで岩木川柏地区の洪水に対する安全を図る堤防整備事業に4億円ほどの予算が付いている。これを平成23年度も継続して欲しいのだが。

答 建設部長

平成19年に一級河川の管理を県に移管する方針が出て、臨時議会において反対した経緯があります。市としても今後の事業等に影響がでることも考えられることから採択が良いのではないかと考えます。

教育民生常任委員会



委員長 齊藤 幸洋

議案第98号

保育所条例一部改正

問 松橋 勝利 委員
森田保育所の現在の児童数と今後は。今後児童はどうなるのか。

答 福祉部次長

11月1日現在、定員180名に対して110名の児童が入所しております。父母会の意向は、民営化されても継続して入所したいとのことです。

問 木村 良博 委員

市立保育所の民営化は何年度までに終了するのか。

答 福祉部次長

平成25年度に柏第二、第三保育所の民営化もしくは統合。その後平成28年度以降車力の2保育所を予定しております。

議案第110号

稲穂の湯の指定管理者の指定について

問 野呂 司 委員

町内会が指定管理者とすることだが、何か問題が起きた時や事故など緊急時の対応が心配である。

答 福祉部長

お互い連絡を取りながら指導することも必要だと考えています。緊急時のマニュアルは作成してあるのに従業員の方に覚えていただきます。



教育民生常任委員会

総務常任委員会



委員長 山本 清秋



総務常任委員会

議案第96号

出張所条例一部改正

問 佐々木 直光 委員

柏支所が廃止になり柏地区でも森田地区のように郵便局での事務の取り扱いができないのか。

答 総務部長

出張所の機能を拡大して対応します。また、4月から郵便局での納税を可能にする準備をしていますので、ご理解をいただきたいと思えます。

議案第97号

情報公開条例一部改正

問 齊藤 進 委員

この条文の改正の目的は何か。

答 総務部次長

つがる市の情報公開度が低かったため全面的に見直しをしたものです。

請求権者に制限を付けていたことと、出資法人を規定していないのがマイナスの評価を受け、他の市町村と比べながら対等な形で整備しました。

現地視察

12月10日予算特別委員会終了後、建設中の稲穂の湯と車力中学校体育館建設工事の進捗状況の視察をしました。

稲穂の湯は、ほぼ完成しており、市民の健康増進に役立てられればと話していました。車力中学校体育館は1月完成予定です。



稲穂の湯のひばの浴槽



車力中学校体育館

これまでの議会の活動の一部を紹介します

11 月

2	つがる市表彰式
5	知事を囲む懇談会 青森
8	つがる市総合計画策定審議会に係る委嘱状交付式及び第1回総合計画策定審議会
9	青森県議長会第2回総会 五所川原
11	交通安全県民大会受賞祝賀会
17	全国市議会議長会評議会 東京
13	郡山市議会議友会行政視察
16	青森県後期高齢者医療広域連合議会定例会 青森
18	つがる市長寿大学
22	平成22年度高規格道路建設及び道路整備促進青森県総決起大会青森
27	町田市トップセールス 東京（～30日）

12 月

1	つがる市防災会議
4	東北新幹線全線竣工開業及び祝賀会並びに青い森鉄道全線開業祝賀会 青森
22	航空自衛隊車力分屯基地創立30周年記念事業協賛会解散総会
27	第2回総合計画策定審議会

1 月

4	新年祝賀会
5	青森県議長会新年懇談会 三沢
9	消防団出初式
16	つがる市議会議員一般選挙告示日
23	つがる市議会議員一般選挙

11/12 行政視察来庁



須賀川市議会



郡山市議会

福島県須賀川市議会会派3名と郡山市議会会派4名が行政視察に来庁されました。須賀川市議会は(社)屏風山野菜振興会について、運営体制などの研修を行い、郡山市議会は育苗ハウスでのニンニク栽培について、現状と課題を研修し、意見交換をしました。

11/10 施設見学 (柏小学校3年)



社会科の施設見学で市役所を訪れた柏小学校3年生45名が議場を見学し、議場で市役所についての説明を受け「どんな仕事をしていますか」など沢山の質問をしていました。

議会を傍聴しましょう
《次回定例会予定》**3月**



つがる市商工会婦人部9名が一般質問を傍聴しました。議員の仕事ぶりがよくわかったとの感想をいただきました。

12/7 議会傍聴

■市議会だより編集委員会
委員長 成田 克子
副委員長 長谷川 徹
委員 木村 良博
委員 佐藤 孝志
委員 小笠原 忍
委員 村上 秀徳
委員 佐々木 慶和
委員 平川 豊
委員 齊藤 幸洋
委員 白戸 勝茂

つがる市議会だより25号をお届けいたします。今年も穏やかな年明けとなりましたが、つがる市の基幹産業である農業は大転換期を迎えています。私たち議員に課せられた任務も重大になってくるので、今一度心を引き締めた次第です。

さて、この度私も議会だより編集委員は任期満了となり、今回が最後の発行となりました。

市民の皆様からのご意見は私どもの貴重な財産として次期編集委員に受け継がれていくことと思います。ありがとうございます。

編集後記